

東日本大震災 支援金募金の御礼

2011年3月11日に発生した東日本大震災から2ヶ月余りが経過しました。

ケアステーションるびなすでも、私たちにできる事はないか？ということで、新潟市に避難してこられた被災者の方に対し、食事や入浴の提供という生活支援に取り組んできました。

これまで、新潟市高齢支援課と連絡を取りながら、体制を整えてまいりましたが、被災者の方々の受け入れ施設の確保、ホテル等の宿泊先での支援確保がされてきたという報告をいただきました。

福祉避難所に指定されていた「黒埼荘」さんでも受け入れを終了し、一般利用が再開されております。また、支援物資の受け付けも4月末日で終了となっており、少しずつではありますが、被災者の方々の生活状況も改善されてきているのかと思います。

新潟市からの連絡、状況を踏まえまして、るびなすでの生活支援の支援金募金を終了とさせていただきます。

たくさんの方々からご支援いただきました事、厚く感謝申し上げますと共に、下記の通り支援金収支の報告をさせていただきます。皆様からお預かりした支援金は、るびなすにご縁あってお取引させていただいていた、お味噌の製造業者の所在する、また斎藤先生の故郷でもある「いわき市」に市民の方々の生活支援の為の義援金として送らせていただきたいと思います。

何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

記

支援金収入	135,268円	
支援金支出	2,400円	(夕食準備代金)
差引残高	132,868円	

※残金は、義援金として「いわき市」へ送らせていただきます。

ご支援ありがとうございました。

斎藤内科クリニック
さつき調剤薬局
ケアステーションるびなす 一同